

# 北部コミセン通信

**さんさに太鼓、餅まきも！**

23日に、第6回いわての森林の感謝祭開催

今月23日(秋分の日)、

北部コミセンを主会場に、岩手県や滝沢村が主催する「森林の感謝祭」が開かれます。

毎年、県内持ち回りで開催しているもので、今年「滝沢市誕生100日前記念行事」として行われます。



桜の植樹や記念標柱の建立などが行われますが、12時25分からはアトラクションとして一本木中学校の生徒たちによる「一本木さんさ」、陸上自衛隊岩手駐屯地太鼓隊による「岩鷲太鼓」が披露されます。

また13時からは「餅まき」も盛大に行われます。餅がたくさん準備されているようです。アトラクション、餅まきとも申し込みは不要ですので、ご家族・ご近所でお誘い合わせてぜひ北部コミセンにおいで下さい。

**今年の北部コミセン祭は、**

**11月2日(土)に開催**

28回目を数える今年のコミセン祭は、11月2日(土)に開催されます。

北部地域の連帯と発展を願って毎年開催されてきた北部コミセン祭は、まさに地域住民手づくりの文化祭です。

展示部門では、手工芸品や絵画・書・写真など、皆さんの趣味の一品などの出展をお待ちしています。

また例年賑やかに繰り広げられる舞台部門では、合唱や踊りなど個人で、グループでの参加者を募集しています。

当日は地域団体等のご協力で、飲食コーナーや販売コーナーも開設される予定です。また人気の餅まきも北部4自治会の協賛で盛大に行われます。

秋の一日を地域の皆さんと楽しみましょう。



**出展・出演  
募集中!**



**◆スカイウェルご利用ください**

地域の皆さんの健康増進を願い、ロビーにスカイウェル(ヘルストロン)を設置しています。慢性の頭痛や肩こり、便秘などの症状改善に効果があるといわれています。どうぞご利用ください。※1回20分100円です。

**◇今月の「滝沢村の文化財展」**

村指定無形民俗文化財

**大沢田植踊り**

田植踊りは稲の豊穰を祈る予祝芸能で、小正月を中心に踊られてきました。

大沢田植踊りの由来は、確かな来歴や伝播経路などの記録は残っていません

が、口承によると300年前に上鶴飼から伝わったとされ、雫石町の葛根田田植踊りも指導したことがあると言われています。

かつて村内には大沢のほかにも上鶴飼と下鶴飼にも田植踊りが伝承されていましたが、現在では大沢が唯一の踊組となりました。

以前は、地区内ばかりか近隣の村々や、遠くは雫石や盛岡の上田あたりまで「門付け」をして回ったそうです。

厳しい自然条件の中で農作業に励んだ農民の、豊穣への祈りが込められた民俗芸能です。





北コミ日記

○月○日 秋晴れ

北部コミセンの西側には、岩手山がそびえています。これまで背の高い松林に阻まれて館内からは頂上付近しか見ることができず、駐車場にでて眺めるのが常だった。

ところが森林の感謝祭がらみで、その松林の伐採が進んだところ、ロビーの窓の正面に雄大な山容の岩手山が姿を現した。

利用者の皆さんもびつくり。きつとロビーから岩手山がドクドクンと眺められるようになってるのが、そもそもの設計だったに違いない。

先日など、ロビーの重い長椅子を動かして、青空に映える岩手山を眺めながら、並んでお弁当を食べているグループもあった。



森林の感謝祭で大勢の方々が北部コミセンを訪れることもあり、園芸担当スタッフの瀬川も気が入っている。花の苗は園芸店から買い求めたのはもちろん

だが、隣のよしみで一本木中学校からいただいたもの、北の湯の利用者の方々が持ってきたものもある。

それらを植え草取り

をし、伐採した松や杉を輪切りにしたものを使って花壇に歩道をつけたり、花壇の側面を飾ったりと大忙しだ。

春から手入れを続けてきた建物周りの花壇は今が見ごろ。色とりどりの花が利用者を楽しませてくれている。

(塩田)



24節気 72 候 白露 玄鳥去る つばめさる

つばめが南に帰るころ。春先に訪れた渡り鳥と、しばしの別れです。

◇日本の七十二候を楽しむ(東邦出版)より

すっきりしましょ!

健康相談  
ご利用ください

北の湯

毎週火・金曜日 午後1時～5時  
無料 60歳以上の村民の方対象

北の湯開設日

★健康相談日

9月17日(火) ★ 9月20日(金)

9月24日(火) ★ 9月27日(金)

10月1日(火) ★ 10月4日(金)

10月8日(火) ★ 10月11日(金)

10月15日(火) ★ 10月18日(金)